

美原区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
自主防災活動推進事業			美原区自主防災連絡協議会			
事業目的	事業効果	活動指標	H29	H30	R1	
美原区域内の自主防災組織相互の連携を密にし、自主防災体制の充実、強化を図ることを目的とする。	地域防災力の向上を図るため、講習会等を実施し、安全、安心なまちづくりに繋げる。	実技研修会参加者数、防災講習会参加者数	50	58	89	
		防災マイスターが訓練指導者としての参加者数	13	18	19	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
○ 自主防災の推進を図るため、区と協議会とが協働し、事業を通じて、安全・安心なまちづくりに向けた取り組みを行うことは妥当性がある。	◎ 美原区長と各校区自主防災会から選出された構成委員自らが、企画・運営する事業であり、区民や区域の団体との協働で実施することができた。	◎ 区民の防災に関する意識が高まっていることから、事業を通じて、地域の自主防災組織の充実、強化等を行うことができた。 今年度は、各隣組等を対象として、発災時の避難・安否確認方法の整理・再確認を促すため、一時集合場所表示看板の配布を行った。	○	各校区の自主防災会からも費用負担をしてもらい、運営に必要な費用の一部を充当している。 また、事業実施に伴う支出については、最小限に抑える努力をするなど効率的に執行している。		
⑤自立発展性	総合評価					
○ 事業の適正・効率性、市民の主体性の観点から、区の役割と協議会の役割を明確にし、市民の主体性が求められるものは、できるだけ自立発展を求めていきたい。	◎ 地域の防災士を対象に、防災活動が有効に機能し、防災に関する人材を育成するための事業として、実技研修会及び防災講習会のほか、防災マイスターによる訓練指導を2校区の防災訓練で実施した。また、防災訓練の会場に「自助推進ブース」を設け、訓練参加者に対し様々な防災グッズを紹介することで自助を促すといった取り組みも行った。 なお、今年度は4回の会議を開催し、各自主防災会が行っている活動等を情報交換するなど、相互協力の場として有効なものとなった。					
今後の方向性(課題、改善提案等)						
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> 拡充 継続 見直し 廃止 </div>	地域防災の中心的な役割として活躍されている方に対して、実技研修会及び防災講習会を実施、また美原区防災マイスターによる訓練指導を行うことにより、指導者としての経験の場を設け、人材育成を図ることができた。今後は、自立型の自主防災組織の確立に向けて、より有効な事業の実施を行う。 また、自主防災組織の組織面では、自主防災組織相互の連携を密にし、自主防災体制の充実、強化を図ることを目的に事業を実施していく。					